

2009年9月8日 ギリークラブ・早朝図解セミナー アンケート

非常に知的な刺激を受けました。

時間に迫られて読み込んでいくことの難しさと、読み込んで図解した後の爽快感を感じました。

とても頭が活性化されました。何といっても図解には驚きました。

こんなにシンプルかつ分かりやすい内容が今まで注目を浴びていなかったのが不思議でした。

今後も継続企画していたければありがたい。

これは全てにおいて適用ができるのでしょうか。

ぜひ、「私の仕事」をテーマに第2回目を希望いたします

久恒先生のHPは、先生の全てが載っていて、まさに「庭」って感じがしました！

練習が必要ですが、面白かったので続けてみます。

2冊も著書を持っていた先生の講義だとわかり、びっくりしました。

図を描くことは、たくさんやることによって、どんどんブラッシュアップできそうだと感じましたが、グラフィックの才能は、なかなか上がらないと思え、色や丸・四角・三角の見やすい使い方は上達できるのだろうか？と、少し疑問でした。

社会人のための学ぶ場をご提供いただける多摩大学は、すばらしいと思いました。

なんて楽しい、あっという間の時間だったことでしょう。少し、興奮したまま 帰宅しました。

多摩大学サイトは、全体が見えるので、自身が調べたい内容を直ぐに見つけられる為、いち早く情報を入手できます。

セミナーに参加するまで気づかなかったのですが、先生の著書が自宅に2冊もあった！ことに気づいたことです。

最初の1ページに全体のイメージ図を描いていますが、その練習が結果的によかったのだと気づき、感激でした。

図解を使うと 眼鏡をかけてみたようなクリアな視界になるんだと思いました。

自分が描いた多くの図(私は、絵図面と呼んでますが...)を先生に批評していただけたらと感じました。

他大学と違って、多摩大学のサイトは出た瞬間の驚きがありました。図解になっているので 探しやすい・理解しやすい広がりがあるとおもいました。何より、大学の印象が変わりました。

なんとも 面白い授業でした。久恒先生の 講義の内容にも もちろん感動しましたが 先生ご自身のパワフルさに感動しました。図解で 頭をスッキリさせれば時間の使い方も上手くなるでしょう。

やはり時々「インプット」をしないと駄目だなあ、と思いました。朝は別予定が入るリスクが少なくて安心です。

早朝のセミナーということで、いつもはアイドリングタイムである時間帯からフルに頭を使うことが出来たので、確実に1日の充実度が高かったと思います。

まず、久恒先生のお話が面白い、飽きずに先に進める。箇条書きの頭を、図、図解の頭にシフトする方法を説いていただければ有り難いです。

多摩大学のHPは、スゴイ！ の一言です。見ていて 面白いです。

実践セミナーで教えていただいた基礎の基礎、本当に面白かったです。キーワードの関係性にひらめいたときのスッキリ感は格別でした。なんでも図解にしてみたくになります。

多摩大学のHPは、どんどんクリックしてみたくなる作りでしたよね。必ず見ます！！

図解に関しては、文章を読んで整理するだけではなく、ヒアリング・打合せ・講演を聴くetc 色々な方面に役立つ画期的な理解の仕方でした。早速自分自身を取り巻くあらゆる事象について、図解したくなりました。上記の結果、久恒先生の関連本を買い漁ってしまいました。

これから、この図解の術をもつ若者が世に出てくる・というお話には緊張しました。こういう「脳のセンス」を持った若者・・・驚異であり、同時に期待も高まります。

とてもすがすがしい気持ちで一日を過ごすことが出来ました。是非また早朝ギリークラブを開催していただけたらうれしいです。図解もやはり面白かったです。

実践セミナーをもっと受けてみたいですね。習得したいワザです。

正しいのか、正しくないのか、自分の書いている図解が、図解のチカラを出し切れているのかなど、何回かケーススタディを重ねたいと感じました。

文章を推奨する教育をまともを受けてきた母は、この図解を、「新しい学問」だと言いました。私は、「物事を理解するためのひとつの方法」と思っています。